

2024年JNTO国際会議統計

横浜市は国際会議参加者総数で2年連続国内1位！

2024年国際会議統計における都市別国際会議について、横浜市は参加者総数が21.3万人で2年連続国内1位、また、開催件数は103件(国内4位)となりました。

この統計は、日本政府観光局(JNTO)が年に1回、日本で開催された国際会議の概要を把握する指標として調査し、発表するものです。

引き続き、横浜市観光協会や本市MICE施策の中核施設であるパシフィコ横浜と連携し、経済効果の高い中大型の会議を中心に、国際会議の誘致を推進していきます。

参加者総数				都市別開催件数			
順位	都市名	人数(万人)	前年比	順位	順位	件数	前年比
1	横浜市	21.3	125%	1	東京(23区)	351	113%
2	東京(23区)	19.0	120%	2	京都市	215	125%
3	京都市	13.5	129%	3	福岡市	131	166%
4	福岡市	11.5	131%	4	横浜市	103	105%
5	神戸市	8.1	90%	5	大阪市	89	198%

<JNTOによる国際会議の基準>

①主催者：国際機関・国際団体又は国家機関・国内団体 ②参加者総数：50人以上

③参加国数：日本を含む3居住国・地域以上 ④開催期間：1日以上

〈2026年に横浜市で開催予定の主な国際会議〉

会議名称	日程	参加者総数 (見込)	うち外国人参加 者総数(見込)
世界腎臓学会議(WCN'26)	3月28日～3月31日	5,000人	2,000人
第22回世界内視鏡外科学会 /第39回日本内視鏡外科学会総会	9月2日～9月5日	7,500人	1,500人
シリコンカーバイド及び関連材料に関する 国際会議(ICSCRM 2026)	9月27日～10月2日	2,000人	500人

裏面あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



<参考>2024年国際会議統計

1 国際会議 都市別開催状況推移

(1) 参加者総数

順位	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
	都市名	万人	都市名	万人	都市名	万人	都市名	万人	都市名	万人	都市名	万人	都市名	万人
1位	東京 (23区)	29.3	東京 (23区)	30.8	京都市	2.9	東京 (23区)	2.9	東京 (23区)	6.2	横浜市	17.1	横浜市	21.3
2位	横浜市	21.5	横浜市	30.3	横浜市	1.9	横浜市	2.2	横浜市	5.4	東京 (23区)	15.8	東京 (23区)	19.0
3位	大阪市	19.0	名古屋市	19.2	東京 (23区)	1.5	京都市	0.1	福岡市	4.0	京都市	10.5	京都市	13.5
4位	神戸市	18.7	京都市	19.0	神戸市	0.6	仙台市	0.05	京都市	3.7	神戸市	9.0	福岡市	11.5
5位	京都市	15.6	神戸市	15.8	福岡市	0.4	伊勢志摩 地区	0.05	千葉市	2.0	福岡市	8.8	神戸市	8.1

(2) 件数

順位	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
	都市名	件数	都市名	件数	都市名	件数	都市名	件数	都市名	件数	都市名	件数	都市名	件数
1位	東京 (23区)	645	東京 (23区)	561	東京 (23区)	63	横浜市	13	東京 (23区)	134	東京 (23区)	311	東京 (23区)	351
2位	神戸市	419	神戸市	438	京都市	26	京都市	4	京都市	70	京都市	172	京都市	215
3位	京都市	348	京都市	383	神戸市	23	東京 (23区)	3	横浜市	44	横浜市	98	福岡市	131
4位	福岡市	293	福岡市	313	福岡市	15	北九州市	2	福岡市	33	福岡市	79	横浜市	103
5位	名古屋市	202	横浜市	277	千里地区	13	7都市	各1	仙台市 札幌市	23	名古屋市	62	大阪市	89
6位	横浜市	156	名古屋市	252	仙台市	10	—	—	—	仙台市	60	名古屋市	87	
7位	大阪市	152	大阪市	204	横浜市 名古屋市 大阪市	各9	—	—	名古屋市	21	神戸市	54	仙台市	76

お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局観光MIC E振興課担当課長 坂田 和行 Tel 045-671-4233



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

